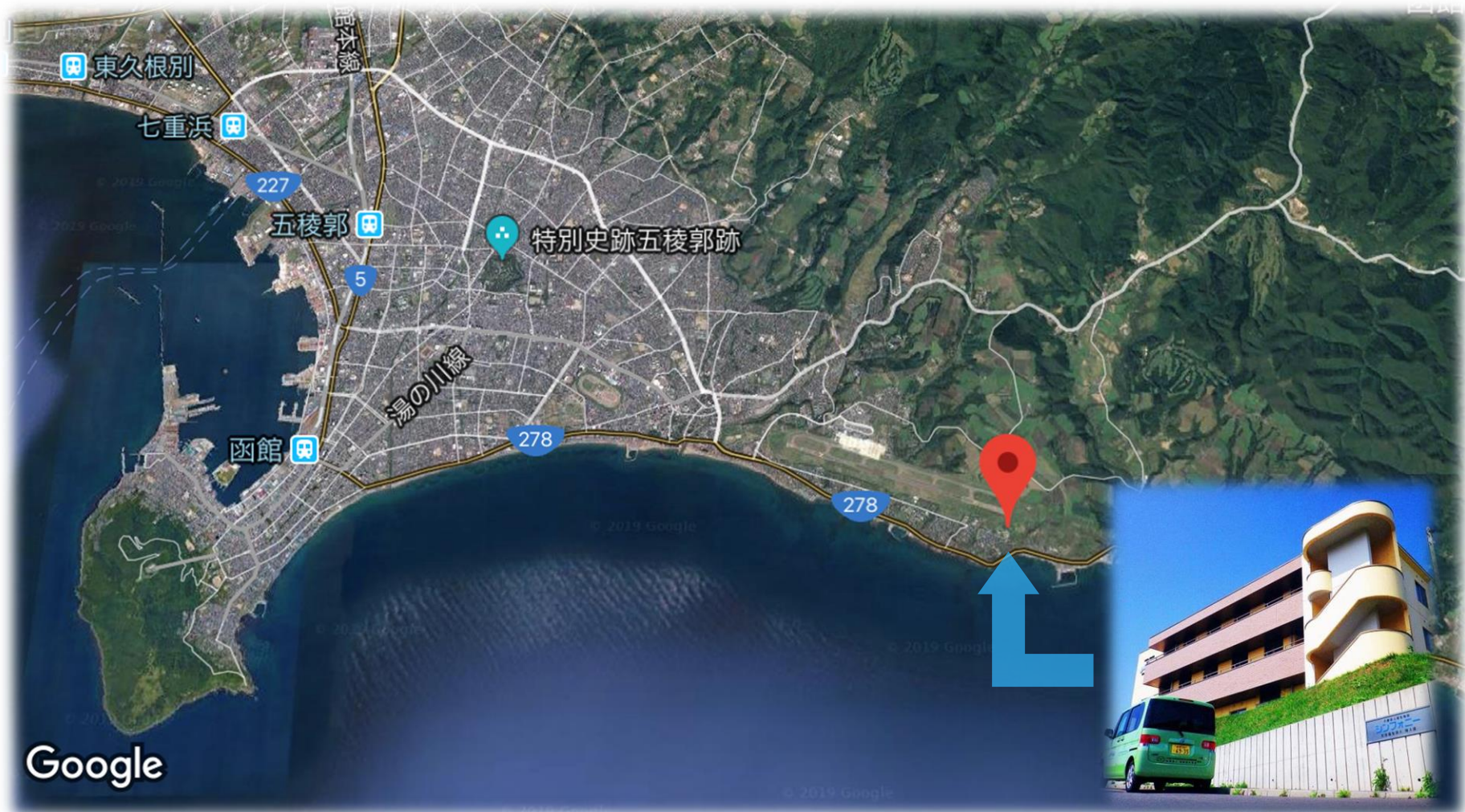


「あなたのあたまのビタミン剤」

～ 楽習が活動を変える～

事業所紹介



事業所紹介

定員：25名

提供曜日：月～金曜日

提供時間：9:30～15:30

職員：7名



取り組んだ課題

レクリエーション活動に参加する事が楽しみだったT様が・・・

身体機能、認知機能の低下

により臥床時間が拡大。

運動やレクリエーション活動への参加機会が減少傾向に。

学習療法

認知症を患った方の

脳機能の維持や改善

又は、認知症を予防する

ための非薬物療法。

実施内容

学習支援の基本は・・・

1対2（支援者：学習者）

↑ 最も効果が高い

*読み書き

*計算

*数字盤

※1組約20分



具体的な取り組み

H31.1.22

実践士研修 マスター研修



具体的な取り組み

H31.2.4 学習療法 導入会議



学習療法対象者

- * T様(女性) 86歳 要介護3
- * H様(女性) 89歳 要介護2
- * M様(女性) 91歳 要介護1
- * S様(女性) 88歳 要介護1
- * 週4日以上御利用されている方。
- * 認知症高齢者の日常生活自立度判定は
Ⅱa ～ Ⅲa

具体的な取り組み

H31.2.18 学習療法 会場作り



具体的な取り組み

会場名は
「楽習クラブ」



具体的な取り組み

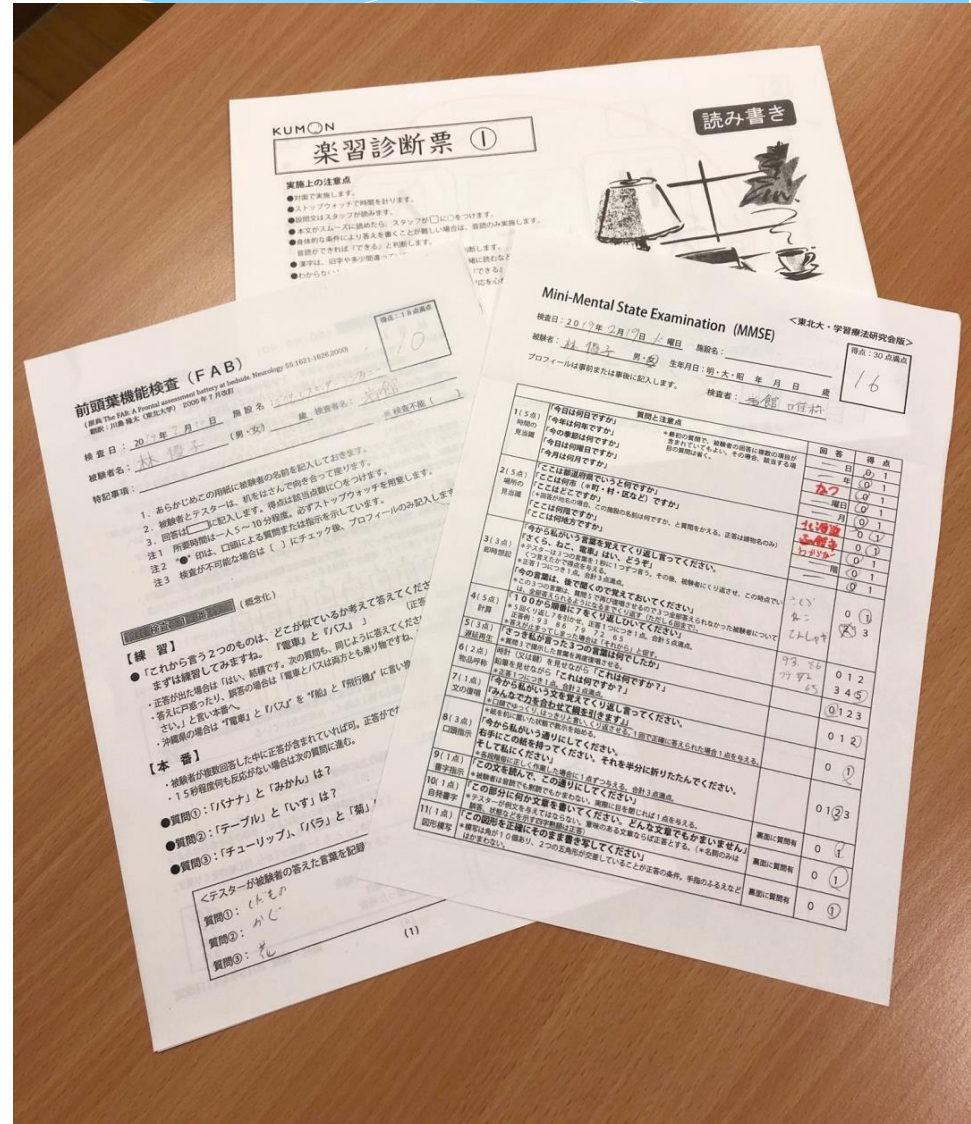
会場名は
「楽習クラブ」



具体的な取り組み

H31.2.20

教材の決定 MMSE・FAB 楽習診断



MMSE (30点満点)

認知機能全般を
評価する検査で
認知機能の状態
を調べる。

FAB (18点満点)

前頭葉の機能を
評価する検査で
前頭葉機能を調
べる。

～脳の健康度を判定～

1郡：健常

2郡：MCIの疑い

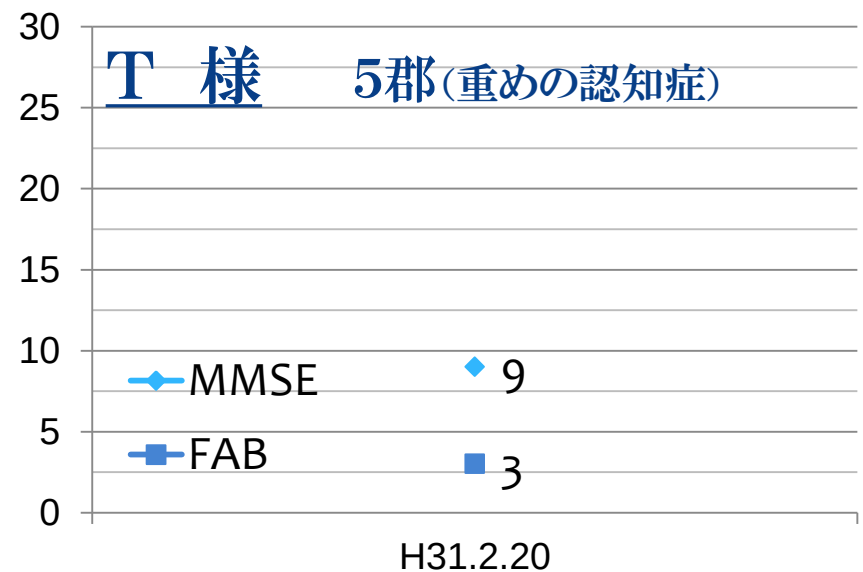
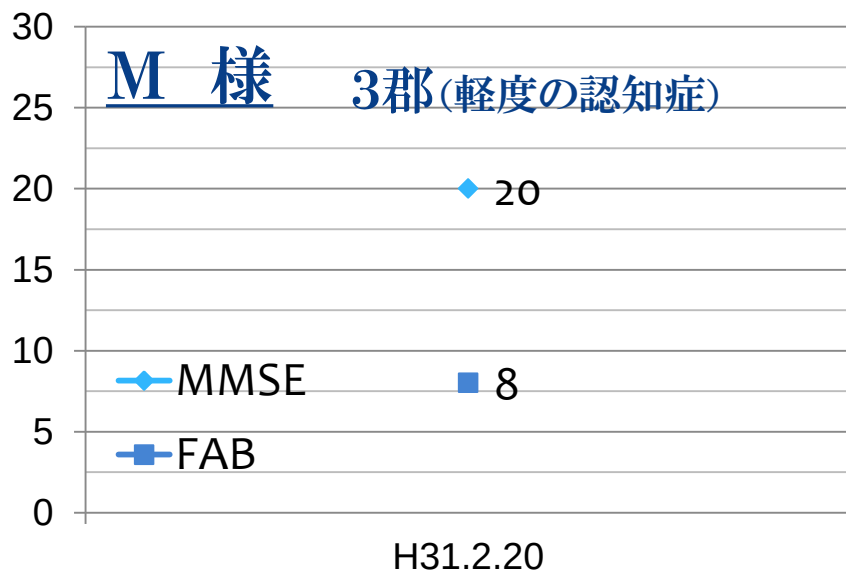
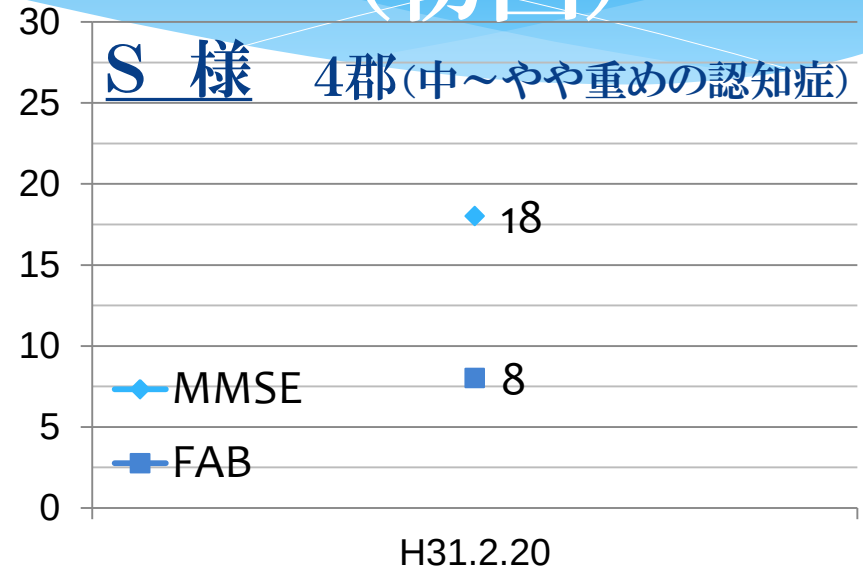
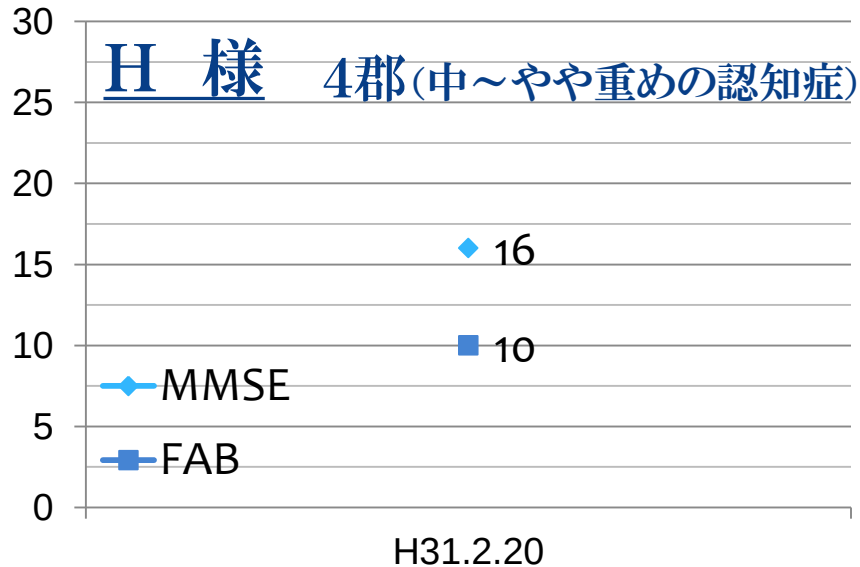
3郡：軽度の認知症

4郡：中～やや重めの認知症

5郡：重めの認知症

※FAB-MMSE郡判定表を参照

MMSE・FAB診断 (初回)



具体的な取り組み

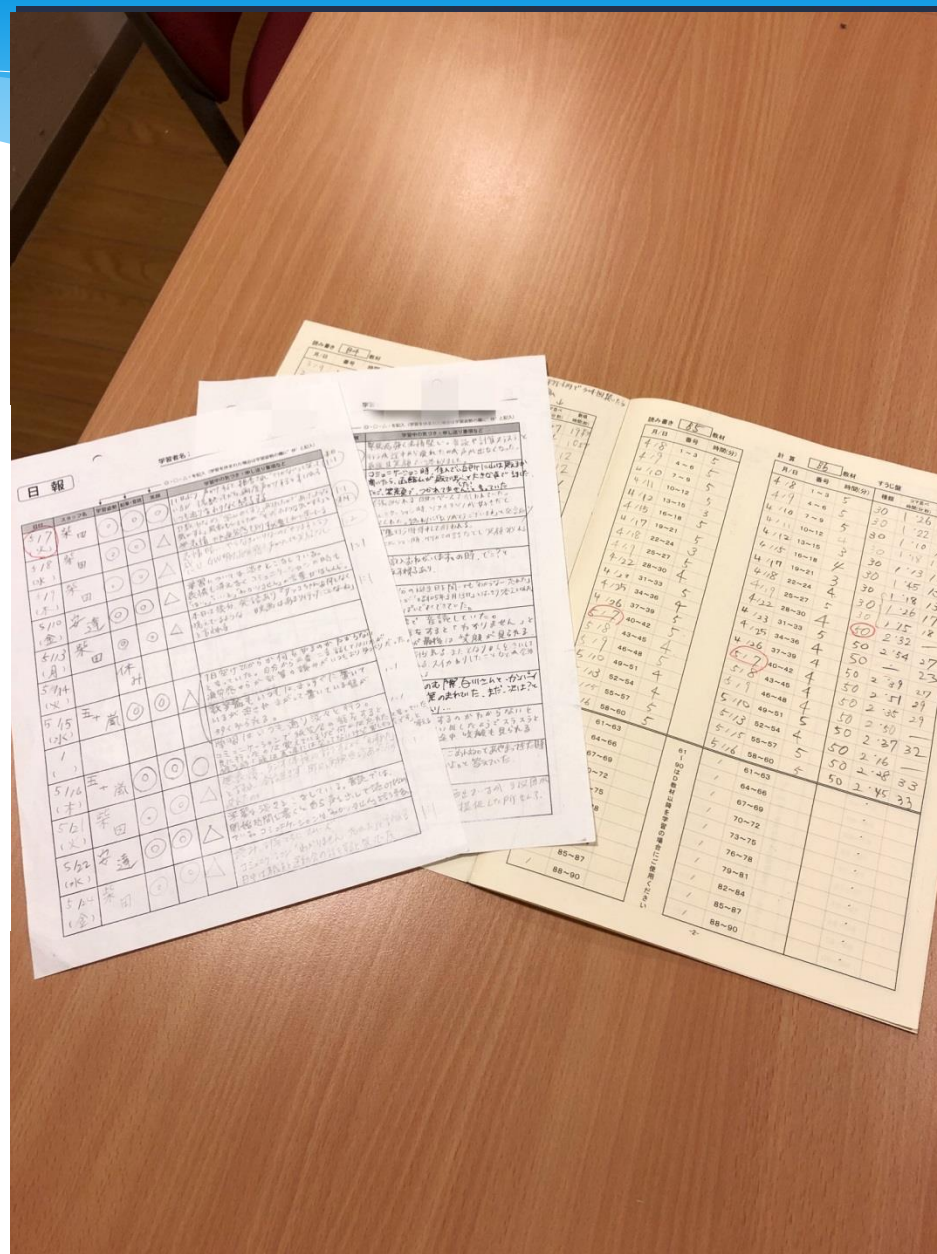
H31.3.7 学習療法 導入開始



LINEでの 情報共有



学習日報 タイムが向上 気付きの増加



月次検討会 日々の気づきを共有



感覚的な活動の評価

- *学習後は笑顔と発語が増えた。
- *職員間のディスカッションが増えた。
- *御利用者様の活動時間が増えた。

記録からみる評価

(数字盤)

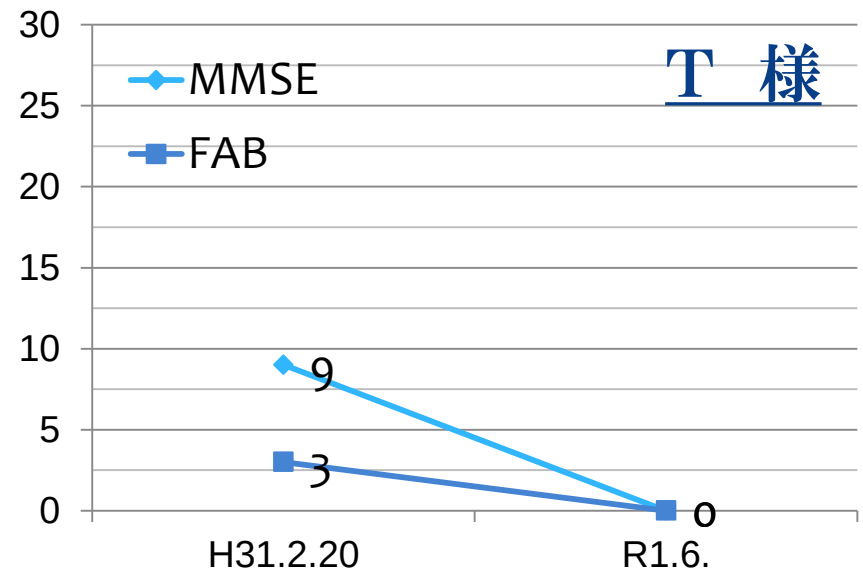
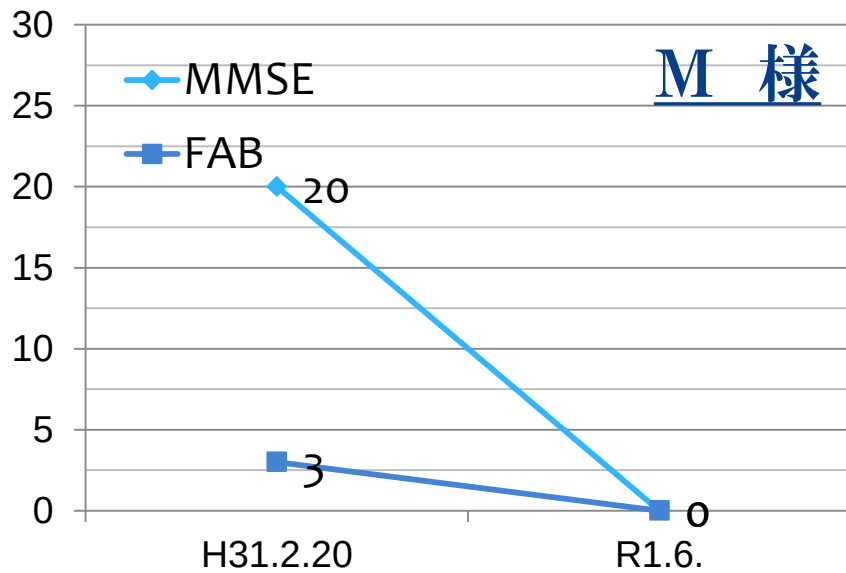
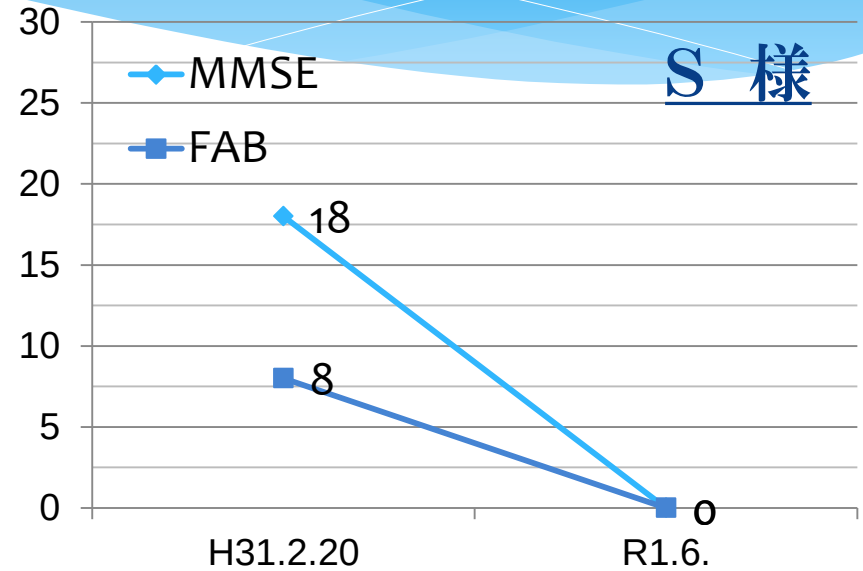
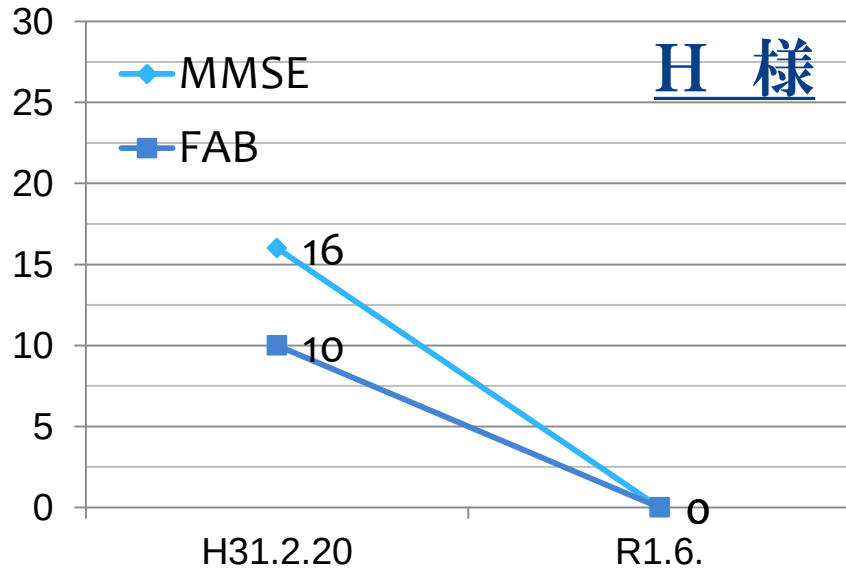
T 様 レビー小体型疑い

H 様 アルツハイマー型

日付	種類	時間	数唱
3月7日	30	12分50秒	1分22秒
3月8日	10	2分20秒	17秒
4月2日	10	1分1秒	9秒
4月8日	10	1分34秒	中止
4月16日	10	31秒	20秒
4月22日	10	中止	中止
4月23日	10	1分30秒	12秒
4月26日	10	58秒	5秒
5月8日	10	42秒	7秒
5月10日	10	1分31秒	10秒

日付	種類	時間	数唱
3月7日	30	1分47秒	19秒
3月8日	30	1分44秒	10秒
3月9日	30	1分47秒	12秒
4月5日	30	1分22秒	14秒
4月10日	30	1分10秒	15秒
4月22日	50	2分32秒	27秒
5月7日	50	2分51秒	29秒
5月8日	50	2分35秒	29秒
5月13日	50	2分16秒	26秒
6月3日	50	3分23秒	28秒

3ヶ月後の変化



今後の課題

□ 学習療法実施者の拡大

⇒目標は一日8名。

□ 既存の評価方法との連動

⇒既存の方法を含め一体化した評価書式を作成。

担当者会議等における活用や事業所内での共有。

ご清聴ありがとうございました。